

課題の見極めに必要な思考法とアプローチ法 ～令和7年度経営力再構築伴走支援研修～

中小企業診断士「理論政策更新研修 1回」

研修のねらい

中小企業・小規模事業者の伴走支援を行う際、企業内部の状況等について対話と傾聴により可視化し、課題設定していくことが望まれます。
そこで、支援者としてどのような「思考力」を活用し、情報整理を進めていけばよいか、課題設定に向けどのような「対話型アプローチ」を進めていけばよいかについて、ポイントを学びます。
本研修は、経営力再構築伴走支援を行うに当たり、必要とされるスキルの一部を習得する研修であり、令和5年度 経営力再構築伴走支援研修(スキルⅠ 課題を見極める前提の情報整理・思考法、スキルⅡ 課題設定に向けた対話型アプローチ)の内容をまとめた研修となります。

研修の特色

支援者として、どのような「思考力」を活用し企業内部の状況等について情報整理を進めていけばよいか、課題設定に向けどのような「対話型アプローチ」を進めていけばよいかについて、ポイントを学びます。

研修形態

オンライン

- ・パソコン、WEBカメラ(パソコン内蔵型可)、ヘッドセット(もしくはマイク付ヘッドホン)が必要となります。
- ・オンライン研修に適した環境(インターネット回線が整い、雑音の入りにくい場所)でご受講ください。
- ・本研修は、一方的に講義をお聴きいただくのではなく、受講者にご発言いただくこともあります。
- ・ビデオをオンにしてのご参加をお願いします。

講師(敬称略)

◇新井 美砂

アライビビジネススクリード 代表 中小企業診断士

損害保険会社でシステム開発に従事したのち、油圧機器製造販売業や工業用接着剤製造販売業を営む外資系企業、およびITベンチャー企業にて、経営・マーケティング戦略立案、新事業部の立ち上げに従事する。
平成19年、中小企業診断士の資格を取得後、開業。マーケティング戦略を軸にしたコンサルティング、および研修・セミナーなどの関連業務を行い、現在に至る。中小企業診断士、1級販売士、PMC。
【参考：大学校での主な登壇実績】
経営診断基礎、職場の問題発見と解決策、小規模事業者に寄り添う助言の手法 etc..

研修開催日

	1日目	2日目
研修日時	2026年2月5日(木) 9:15～12:30	2026年2月12日(木) 9:20～12:30

研修対象者

- ・中小企業診断士、認定経営革新等支援機関、その他専門家
- 中小企業診断士の方は、中小企業診断士更新対象研修(理論政策1ポイント)

カリキュラム(予定) 3時間 (事務連絡時間等を除く)

	時間	科目	内容
1 目 目	15分間	接続確認及び事務連絡	
	3時間	問題解決、思考力の活用(1) 演習:真因の見つけ方、 発想の広げ方	・伴走支援の概要とポイント ・問題解決プロセスの流れ ・問題分析フェーズ ・問題解決フェーズ ・戦略的視点 ・問題解決に必要な思考能力 ・論理思考の創造思考 ・思考力のポイント
2 目 目	10分間	接続確認及び事務連絡	
	3時間	対話型アプローチによる問題・課題解決(2) 演習:対話型アプローチを用いた課題設定	・プロセスコンサルティングと対話型アプローチ ・問題・課題設定へのアプローチ法 ・傾聴型ギャップアプローチによる支援

- ・カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・申込者数が少ない場合、中止となる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

受講料

16,000円(税込)

定員

20名

お申込み

以下のWEBサイト又はQRコードより
お申込みください。

(キャンセルポリシー等の留意事項もご確認下さい)



<https://www.smrj.go.jp/institute/manabeecampus/supporter/index.html>

お問い合わせ先 (平日10:00～17:30)

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
中小企業大学校web校 (担当:三井)
メール: jinzai-web@smrj.go.jp